

情報セキュリティ基本方針

株式会社 EPG（以下「当社」という）は、情報通信事業を通じて取り扱う情報資産を、あらゆる脅威から保護し、常に適切な管理措置を講じることにより、お客様をはじめ全てのステークホルダーからの信頼と安心を提供することを目的とし、JIS Q 27001:2014（ISO/IEC 27001:2013）の内容に適合したルール及びそれを運用するための社内体制を「情報セキュリティマネジメントシステム」として定めています。また当社は、上記目的のために情報資産の適切な取扱い及び管理を達成し、情報セキュリティマネジメントシステムにおける一連の活動を継続し改善します。

1. 情報セキュリティの定義

当社は、情報セキュリティの定義を、情報資産に対する機密性・完全性・可用性を維持し改善することとします。

2. リスクアセスメントについて

当社は、保有する情報資産について、取扱う上で予測されうる情報セキュリティ上のリスクを、社内規程に定める手順に従って特定します。

特定したリスクの原因を分析・評価して、最適な対応策を決定し、業務上の取扱手順

を整備し、実施します。

当社は、リスク対応策の実施を通じて、特定したリスクを当社が受容可能なリスク水準以下に軽減していきます。

これらのリスク対応プロセスには、お客様からお預かりする情報資産の保護に必要な管理策の実施が含まれます。

3. 法令等および契約上のセキュリティ義務の遵守について

当社は、「情報セキュリティマネジメントシステム」の運営にあたり、情報セキュリティに関連する法令、規制及び利害関係者からの機密保持等をはじめとする要求等を遵守し、適切な情報セキュリティ管理を通じて社会的責任を果たします。

4. 情報セキュリティ教育・訓練について

当社は、業務に従事する全ての従業員に対して、情報セキュリティの重要性を認識させるとともに、情報資産を適正に利用するよう周知徹底し、必要な教育・訓練を行います。

5. 事業継続管理について

当社は、情報システムの重大な故障または災害の影響による事業活動の中断に対処するため、事業継続計画を策定し、試験及び評価を行います。

6. 情報セキュリティインシデントについて

当社は、情報セキュリティインシデントが発生しないように予防処置を講じます。

また、事故発生に備えて必要なログの取得および保護を行うと共に、万が一に事故が発生した場合には、原因の究明や迅速な対応により影響が最小限となるように是正処置を講じます。

7. 外部委託事業者及びクラウドサービスの管理について

当社は、お客様に各種サービスを提供する際には、外部委託事業者及びクラウドサービスを利用しています。

利用する外部委託事業者及びクラウドサービスについては、当社が定める管理策・セキュリティ水準を満たす事業者に限定すると共に、データ管理を厳重に行います。

当社は、以上の方針のもと情報セキュリティに取り組むことを宣言いたします。